

平成15年12月 検定試験

【No.08】 エンジンの電子制御装置の電源回路の点検に関する記述として、**不適切なものは次のうちどれか。**

- (1) クランキング時におけるバッテリー電圧は、エンジンECU、センサ及びアクチュエータを作動させるため7V以上あり、また、スタータ・モータの回転速度も適正であること。
- (2) アース電圧を測定する場合は、センサ及びアクチュエータを作動させて測定を行う必要がある。
- (3) 安定化電源電圧が不安定になる原因は、バッテリー電源からの電力供給量の不足、エンジンECU内の電源回路の異常及び安定化電源回路の短絡などによって発生する。
- (4) 安定化電源端子部の電圧がイグニッション・スイッチをONにしたとき $5^{-0.25}$ V未満のとき、センサ及びアクチュエータ回路の端子をすべて外しても許容範囲 $5^{\pm 0.25}$ Vに入らなければ、エンジンECU内の電源回路の不良である。